



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

令和元年7月17日
報道発表資料

河川等を実証フィールドとして提供します ～新しい製品・技術を開発される方々へ～

川崎市では、近年、頻発化している集中豪雨による河川の氾濫などの災害に対し、ICT等を活用した総合的な治水、浸水対策を推進するため、ライブカメラの設置やドローンを活用した測量など、水位や水位予測情報の提供及び効果的な施設点検などに資する新しい製品・技術開発の現場実証に必要となるフィールド（河川等）を市内では初めて提供します。

この取組により、例えばカメラが設置された場合は、市でも河川の状況がリアルタイムに把握でき、また、時間毎の河川水位などのデータが取得できることから、今後の施策の策定における参考として活用してまいります。

1 対象河川等

- ・川崎市が管理する普通河川、準用河川、調整池
- ・神奈川県が管理する川崎市内の一級河川

2 費用負担

- ・現場実証等の実施に要する費用は全て申請者（企業・団体等）の負担
※占用料、使用料は無償となります。

3 想定している製品・技術

- ・河川管理施設の管理・活用技術
監視カメラ、点群データ調査 など
- ・水防関連技術
洪水・河川水位予測技術、啓発・情報発信技術 など



出典：国土交通省 HP

4 申込みに関するお問い合わせ

- ・現場実証を希望される製品・技術の把握や今後の手続きの流れなど詳細について説明いたしますので、希望する企業・団体等の方は、申込みされる前に、まず市担当部署に連絡をしてください。

担当部署：川崎市建設緑政局総務部企画課 河川計画担当

連絡先：044-200-2706

53kikaku@city.kawasaki.jp

（電話の受付日時：月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前8時30分から午後5時）

- ・また、下記の建設緑政局企画課のウェブ・ページで御確認ください。

URL: <http://www.city.kawasaki.jp/530/page/0000107866.html>

担当 川崎市建設緑政局総務部企画課 小沼
電話 044-200-2854